

出席者

[正副会長] 松永会長 金井副会長
[理事] 実川理事長 他常任理事 連盟理事

【出席者19名、委任状4】規約第22条により成立

本日の議事

【進行】堀米 【書記】山口

1. 主な実施済み業務

- (1) 8/17～初心者講習会（4日間開催）：信篤体育館にて開催
- (2) 9/15 市民大会初級者：①大会名称について要検討、②初級者大会にそぐわないレベルの選手が複数ペア存在→参加申込時の確認を周知する
- (3) 9/20 市民大会一般 MS, LS 10/4MD：オープンチャットの活用がかなり浸透、開設目的・内容（進行状況速報、事前情報の浸透）に合致したネーミングを検討したい
- (4) 大会全般の反省：選手が会場に持ち込んだ飲食物のゴミの持ち帰りが徹底されていない。特に持ち込んだペットボトルを体育館内自販機横ゴミ箱に投げ入れた状態が散見されておりゴミ箱があふれる現状⇒今後張り紙等で注意喚起し、改善されなければ、当番要員等も活用した対策が必要

2. 主な当面の行事

- (1) 10/25,26 県民大会（船橋アリーナ）：市川市チーム代表応援団を活発化、大会連携LINEを開設し、応援全力！
- (2) 11/3 市民大会一般 LD：参加費は要項の通り大人1600円、生徒800円
- (3) 12/6,7,14 冬季団体戦：
 - ① 参加費は前回理事会で確認した9,000円で開催しても、シャトル値上げが著しいことから9,000円では開催困難→参加費9,000円を維持することを最優先し、優勝賞品（シャトル1打）をなしとすることとする
 - ② 生徒を中心としたチームの新規参加は男女各3チームまで先着順で受け入れ、参加費は同一額（9,000円）
- (4) 12/13 塩浜合同練習会：前回理事会で確認済、近日中に各クラブに案内する
- (5) シャトル値上げの影響
 - ① 今年度後半期大会は、シャトル値上げの影響で赤字が見込まれることに鑑み、年度末決算においては、事業積立金取崩しを前提として大会運営していくことを確認
 - ② 今後の対策については、大会参加費値上げとあわせて、人工羽根シャトルの導入を検討し、導入にあたっては、非公式な大会で試行を経る

3. その他

- (1) トリダブ大会規程の変更：以下を趣旨として規程を変更、規程変更案は次回以降の理事会にて決定

- ① ランクについて、Aランク→2部 ～ Cランク→4部と呼称変更し、呼称とダブルスランクのレベル感を一致させる
- ② ランクの決定については前年度同大会成績を最優先することを明瞭にする

(2) デジタル委員会からの報告

協会創立60周年記念事業 :2027年3月20日塩浜体育館にて開催を視野に具体化を進める

60周年記念大会実行委員会を発足

(3) Nメンバー選考規程の変更

2027年度選考における条件として、選考会エントリーのパートナーについては「市川市民」との条件を付けない運用とする

今後の予定(連絡事項)

◇ 2025年度第5回理事会 : 2026年1月25日(日) 17:30～ 場所未定

以上